

(第2号様式)

施設型給付費・地域型保育給付費等支給認定申請書(2号、3号認定用)・
現況届 兼 保育所等利用申込書

平成 年 月 日
熊本県上益城郡嘉島町長 殿

下記の事項に同意のうえ、真正な書類を添付し、次のとおり施設型給付費・地域型保育給付費等に係る支給認定の申請及び保育所等の利用を申し込みます。

- 1、支給認定及び利用料決定のために必要な市町村民税の情報（同一世帯を含む）及び世帯情報を町が閲覧すること
- 2、決定した利用者負担額について、保育所等に対して提示すること
- 3、税資料を期限までに提出できないときは、基準額の最高階層にて決定されること
- 4、必要と認める際には、小学校、他の保育所等その他の機関に対して個人情報を提供すること

保護者氏名 印

申請に係る 小学校就学前 子ども	氏 名	生年月日	年 齢	性 別	障害者手帳 の有無
	(ふりがな)	平成 年 月 日生	* 歳児	男・女	有・無
認定者番号	※既に支給認定を受けている場合に記入して下さい。				
保護者 住所・連絡先	(住 所) 嘉島町大字 (連絡先) 自宅 父(携帯電話) 母(携帯電話)				
発育状況等 (○をつける)	・発育の遅れ 無・有 【 】				
	・食物アレルギー 無・有 【 】				
心配している こと	・精神発達面(ことば・行動など)【 】				
	・健康面 【 】				

①利用を希望する期間、希望する施設（事業者）名

利用を希望する期間	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで	
利用を希望する 施設（事業者）名	施設（事業者）名・希望理由	事業所番号*
	第1希望 (希望理由)	
	第2希望 (希望理由)	
	第3希望 (希望理由)	
幼稚園との併願	有 ・ 無	

②世帯の状況

区分	ふりがな 氏 名	子ども との 続柄	生年月日	年齢	性別	職 業 又は 学校名等	前年度分 (当年度分) 市町村民 税課税の 有無	備考(手帳 等の有無 など)
保護者		父	年 月 日生		男・女		有・無	同居・別居
		母	年 月 日生		男・女		有・無	同居・別居
子どもの 世帯員			年 月 日生		男・女		有・無	同居・別居
			年 月 日生		男・女		有・無	同居・別居
			年 月 日生		男・女		有・無	同居・別居
			年 月 日生		男・女		有・無	同居・別居
			年 月 日生		男・女		有・無	同居・別居
			年 月 日生		男・女		有・無	同居・別居
生活保護の適用の有無		適用無し ・ 適用有り (平成 年 月 日保護開始)						

家庭の状況	☐ ひとり親家庭 ・ ☐ 障がい児(者)を有する家庭 ・ ☐ 左記以外	
祖父母の状況 (別居の祖父母は必ず 記入してください。) ※同居の祖父母は記入 不要です。	【父方】	【母方】
	住所	住所
	祖父氏名 (歳) 就労・病気・無職・死別・離婚・その他	祖父氏名 (歳) 就労・病気・無職・死別・離婚・その他
	祖母氏名 (歳) 就労・病気・無職・死別・離婚・その他	祖母氏名 (歳) 就労・病気・無職・死別・離婚・その他

③保育の利用を必要とする理由等

保育の利用を必要とする理由	続柄	必要とする理由	備考
		☐ 就労 ☐ 妊娠・出産 ☐ 疾病・障害 ☐ 介護等 ☐ 災害復旧 ☐ 求職活動 ☐ 就学 ☐ その他 () (具体的な状況(疾病・介護の状況など))	
		☐ 就労 ☐ 妊娠・出産 ☐ 疾病・障害 ☐ 介護等 ☐ 災害復旧 ☐ 求職活動 ☐ 就学 ☐ その他 () (具体的な状況(疾病・介護の状況など))	
希望する利用時間	利用曜日	利用時間	
	月・火・水・木・金・土・不定期	時から 時まで	

- 「記入上の注意」をよく読んでから記入して下さい。*印の欄は市町村記載欄ですので、記入する必要はありません。
- 字は楷書ではっきりと書いて下さい。

*市町村記載欄

受付年月日	平成 年 月 日
-------	----------

認定の可否	認定者番号	認定区分等
可・否 (否とする理由) 平成 年 月 日認定		☐ 1号 ☐ 2号 ☐ 3号 (☐ 標 ☐ 短)
支給(利用)の可否		支給(利用)期間
可・否 (否とする理由) ☐ 施設型 ☐ 地域型 ☐ 特例施設型 ☐ 特例地域型		自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日
利用施設(事業者)名		
☐ 認定こども園[☐ 連 ☐ 幼(☐ 幼 ☐ 保) ☐ 保(☐ 保 ☐ 幼) ☐ 地(☐ 幼 ☐ 保)] ☐ 幼稚園 ☐ 保育所 ☐ 地域型[☐ 小 ☐ 家 ☐ 居 ☐ 事]		
備考		

*施設記載欄 (施設(事業者)を経由して市町村に提出する場合)

受付年月日	平成 年 月 日
-------	----------

施設(事業者)名	(事業所番号:)
担当者氏名 連絡先	(担当者) (連絡先)
入所契約(内定)の有無	有(契約・内定(平成 年 月 日契約(内定)))・無
備考	

記 入 上 の 注 意

この支給認定申請書は、保護者が次の点に注意し記入のうえ市町村役場(施設(事業者))を経由して提出する場合は、利用を申し込んだ施設)に提出して下さい。なお、その家庭から2人以上の子どもが同時に申請を行う場合は、それぞれの子どもごとに1枚の用紙を用いてください。

(表面)

- 1 申請に当たっての同意事項を確認のうえ、署名・捺印してください。
 - 2 「申請子ども」の欄は「氏名」にふりがなを付し、「性別」の欄は該当するものを○で囲んでください。
 - 3 「障害者手帳の有無」の欄は、申請子どもに係る障害者手帳(身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳等)の有無について、該当するものを○で囲んでください。
 - 4 「認定者番号」の欄は、申請子どもが既に施設型給付費・地域型保育給付費の支給認定を受けている場合は、当該申請子どもに係る認定者番号を記入して下さい。
 - 5 「保護者住所・連絡先」欄の(連絡先)については、連絡先が複数ある場合は連絡のつきやすい順に全て記入して下さい。
 - 6 ①「利用を希望する期間、希望する施設(事業者)名」の欄は、小学校就学始期に達するまでのうち、施設(事業者)の利用を希望する期間を記入して下さい。希望する順位に従い施設(事業者)名を記入し、また、その施設(事業者)を希望する理由(例えば、既に兄弟姉妹が利用しているため、延長保育(預かり保育)を実施しているため、距離が近い等)を記入して下さい。
 - 7 ②「世帯の状況」の欄は、申請子ども本人以外の申請子どもの両親(同居・別居の別を「備考」に記入して下さい。)及び同居して親族等の全員について記入するとともに、「性別」及び「前年度分(当年度分)市町村民税課税の有無」欄は該当するものを○で囲んでください。また、世帯員の中で申請子どもの他に施設型給付費・地域型保育給付費の支給認定を受けている子どもがいる場合は、当該子どもに係る「認定者番号」を「備考」に記入して下さい。
- なお、利用料の決定のために必要な書類をあわせて添付してください。

(裏面)

- 8 「家庭の状況」の欄は、該当する口にチェック(☑)して下さい。
- 9 「祖父母の状況」の欄は、父方、母方の父母について住所、氏名、年齢について記入して下さい。また、その状況について該当するものを○で囲んでください。なお、祖父母と同居している場合は記入不要です。
- 10 保育の認定基準は、次の表に掲げられるような場合です。

保育の認定基準

保育の必要性の認定を受ける場合は、両親いずれも(両親と別居している場合には子どもの面倒を見ている者)が次のいずれかの事情にある場合です。

- (1) 就労等 (家庭外労働)子どもの保護者が家庭の外で仕事をするのが普通なので、その子どもの保育ができない場合
(家庭内労働)子どもの保護者が家庭で仕事をはなれて日常の家事以外の仕事をするのが普通なので、その子どもの保育ができない場合
- (2) 妊娠・出産 子どもの保護者が出産の前後のため、その子どもの保育ができない場合
- (3) 疾病・障害 子どもの保護者が病気、負傷、心身に障害があったりするので、その子どもの保育ができない場合
- (4) 介護等 子どもの家庭に介護が必要な高齢者や、長期にわたる病人、心身に障害のある人、小児慢性疾患に伴う看護が必要な兄弟姉妹がおり、保護者がいつもその同居又は長期入院・入所している親族の介護・看護にあたっているため、その子どもの保育ができない場合
- (5) 災害復旧 火災や、風水害や、地震などの不幸があり、その家庭を失ったり、破損したため、その復旧の間、子どもの保育ができない場合
- (6) 求職活動 子どもの親が求職活動(起業準備を含む)を行っているため、その子どもの保育ができない場合
- (7) 就学 子どもの親が就学(職業訓練校等における職業訓練を含む)のため、その子どもの保育ができない場合
- (8) その他

- 11 ③「保育の利用を必要とする理由等」の欄は、表面の②「世帯の状況」の欄に記入した子どもの世帯員のうち、両親及び両親以外の同居している親族等ごとに、子どもを保育できない理由を8の表(1)～(8)のいずれの掲げる場合に該当するかを判断して、該当する全ての口にチェック(☑)し、かつ、その具体的な状況について、同欄に記入して下さい。なお、(1)～(7)の場合以外で子どもを保育できない理由がある場合(就学や親のいない家庭など)は「その他」にチェック(☑)し、内容を()内に記入して下さい。また、「続柄」の欄について、同一の「続柄」に属するものが複数いる場合には、備考欄に氏名を記入して下さい。

※ 具体的な状況について、例えば、(1)に該当する場合は勤務先・就労時間・就労日数・通勤時間・経路・手段等、(2)では出産(予定)日や産後の母の状況等、(3)では傷病名や治療見込期間、障害の程度等、(4)では介護している高齢者の介護度や看護している病人の傷病名や治療見込期間等、(5)では災害の程度・復旧見込み期間等、(6)では求職活動状況等、(7)では就学先・就学期間・就学時間・就学日数等、(8)ではその他に記載した内容の具体的な状況を記入して下さい。

(留意事項)

支給認定(保育の必要性の認定)及び施設(事業者)への利用については、

- ・ 保育の実施基準に該当しないため、希望する認定が受けられない場合
- ・ 希望者が多数いるため希望する施設を利用できない場合
- ・ 保育の実施基準の該当事由により利用期間の希望に添えない場合 がありますから、あらかじめご承知下さい。

※この用紙は、役場で記入します。

保育の実施の経過

利用申込みの承諾				平成	年度	平成	年度
保育の実施の要否	要・否 (理由) 1. 就労 2. 妊娠・出産 3. 疾病・障害 4. 介護・看護 5. 災害 6. 求職中 7. 就学 8. 虐待・DV 9. 育休中 10. その他 ()	課税の状況	市町村民税所得割				
					円		円
					円		円
保育の実施期間		自平成 年 月 日 至平成 年 月 日		平成 年 月 日		平成 年 月 日	
保育の実施基準の番号		両親等 (), ()		生活保護法適用の有無		有・無	
				平成 年 月 日 開始 平成 年 月 日 廃・休止		平成 年 月 日 開始 平成 年 月 日 廃・休止	
入所保育所	幼光保育園・嘉島保育園 その他 ()	世帯階層区分の認定		1	5	1	5
備考				2 (母・通)	6	2 (母・通)	6
				3 (母・通)	7	3 (母・通)	7
その後の経過				4	8	4	8
		保育の必要量		標準・短時間		標準・短時間	
		保育料					
				円		円	

世帯階層区分の認定経過

		平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度
課税の状況	市町村民税所得割								
			円		円		円		円
			円		円		円		円
		平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日				
生活保護法適用の有無		有・無		有・無		有・無		有・無	
		平成 年 月 日 開始 平成 年 月 日 廃・休止		平成 年 月 日 開始 平成 年 月 日 廃・休止		平成 年 月 日 開始 平成 年 月 日 廃・休止		平成 年 月 日 開始 平成 年 月 日 廃・休止	
世帯階層区分の認定		1	5	1	5	1	5	1	5
		2 (母・通)	6	2 (母・通)	6	2 (母・通)	6	2 (母・通)	6
		3 (母・通)	7	3 (母・通)	7	3 (母・通)	7	3 (母・通)	7
		4	8	4	8	4	8	4	8
保育の必要量		標準・短時間		標準・短時間		標準・短時間		標準・短時間	
保育料									
		円		円		円		円	

◎必ず「入所申込書」及び下記「太枠内」に必要事項をご記入の上、調査員に記入をお願いしてください。

保護者住所	嘉島町大字		
保護者氏名		利用児童氏名	
電話番号		児童生年月日	

調 査 員 の 意 見 書

平成 年度	
民生委員	印
平成 年度	
民生委員	印
平成 年度	
民生委員	印
平成 年度	
民生委員	印
平成 年度	
民生委員	印